

試験報告書

令和 6 年 4 月 2 日

(株)ケイナン 金持工場 殿

先に御依頼のありました試験が
終了致しましたのでご報告申し上げます。

全国生コンクリート工業組合連合会
認定試験場第16号

新見生コン協同組合 技術センター

〒718-0005 岡山県新見市上市8番地1
TEL (0867) 72-8500
FAX (0867) 72-8180
E-mail ashin@zennama.or.jp
ycmwk528@ybb.ne.jp

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

製品試験	1 圧縮強度及び曲げ強度	材料受入 管理試験	骨材試験	10 すりへり減量
	2 スランプ		1 ふるい分け	11 安定性
	3 空気量		2 粒形判定実積率	
	4 軽量コンクリートの単位容積質量		3 密度・吸水率	水質試験
	5 塩化物含有量		4 有機不純物	1 懸濁物質の量
設備管理 試験	1 静荷重検定	5 粘土塊量	2 溶解性蒸発残留物の量	
	2 ミキサ練り混ぜ性能	6 微粒分量	3 塩化物イオン(Cl ⁻)量	
	3 トラックアジテータ性能	7 密度1.95の液体に浮くもの	4 セメントの凝結時間の差	
	4 塩化物含有量測定器の検定	8 単位容積質量	5 モルタルの圧縮強さの比	
	5 ゴム硬度計の検定	9 塩化物量試験		

【全国生コンクリート工業組合連合会指定試験項目】

新技セ(試) G 240046 号

令和 6 年 4 月 2 日

骨材試験報告書

鳥取県日野郡日野町金持1583番地

(株) ケイナン 金持工場

殿

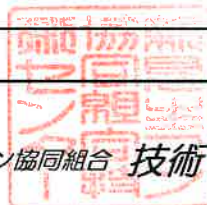

 全国生コンクリート工業組合連合会認定試験場第16号
新見生コン協同組合 技術センター
 センター長 川本太間
 岡山県新見市上市8番地1
 TEL 0867-72-8500
 FAX 0867-72-8180
 E-mail ashin@zennama.or.jp

御依頼の骨材試験結果は下記の通りです。

	試験方法	細骨材		試験方法	粗骨材	
種類					4020A	
産地					日野郡日野町	
粗粒率	JIS A 1102			JIS A 1102	7.94	
微粒分量 (%)	JIS A 1103			JIS A 1103	0.4	
単位容積質量 (kg/L)	JIS A 1104			JIS A 1104	1.60	
実積率 (%)	JIS A 1104			JIS A 1104	59.3	
粒形判定実積率 (%)	JIS A 1104 JIS A 5005			JIS A 1104 JIS A 5005		
有機不純物	JIS A 1105					
表乾密度 (g/cm ³)	JIS A 1109			JIS A 1110	2.70	
絶乾密度 (g/cm ³)	JIS A 1109			JIS A 1110	2.70	
吸水率 (%)	JIS A 1109			JIS A 1110	0.23	
安定性 (%)	JIS A 1122			JIS A 1122	4.5	
粘土塊量 (%)	JIS A 1137			JIS A 1137		
密度1.95に浮く粒子 (%)	ZKT 114			ZKT 114		
塩化物物 (%)	JIS A 5308 A.10p					
すりへり減量 (%)				JIS A 1121	11.3	

備考 ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。
 ※試験項目及び試験内容は依頼者の申し込みによる。
 ※無断で複製することを禁止します。

試験方法	JIS A 1103	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】			
技セ試験規格	B-2	粗骨材の微粒分量試験			
				新技セ(試) G 240046 号	
試験年月日		令和 6 年 3 月 26 日		令和 年 月 日	
試料	種類	4020A			
	産地	日野郡日野町			
	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日		令和 年 月 日	
	採取場所				
試験回数		1	2	1	2
容器の質量	(g)	①	889.4	871.0	
容器と洗う前の試料の乾燥質量	(g)	②	4992.0	4990.4	
洗う前の試料の乾燥質量	②-① (g)	m ₁	4102.6	4119.4	
容器と洗った後の試料の乾燥質量	(g)	③	4974.3	4973.2	
洗った後の試料の乾燥質量	③-① (g)	m ₂	4084.9	4102.2	
微粒分量(*)	(%)	A	0.4	0.4	
2回の試験の平均値		(%)	0.4		
平均値からの差(0.3%以下)		(%)	0.0		
備 考					
注(*) $A = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$					
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。					
試験者	岩佐 龍治				



試験方法		JIS A 1104	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格		B-3	粗骨材の単位容積質量及び実積率試験				
試験年月日			令和 6年 3月27日		令和 年 月 日		
試料	種類	4020A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 6年 2月 6日		令和 年 月 日			
	採取場所						
試験条件	試料の状態	絶乾					
	試料の詰め方	突き棒					
試験回数			1	2	1	2	
単位容積質量	容器の質量 (kg)	①	4.319	4.319			
	容器とガラスの質量 (kg)	②	5.621	5.621			
	容器とガラスと水の質量 (kg)	③	15.593	15.593			
	容器の容積 (l)	V	9.958	9.958			
	容器と容器中の試料の質量 (kg)	④	20.295	20.222			
	容器中の試料の質量 ④-① (kg)	m ₁	15.976	15.903			
	バットの質量 (kg)	⑤					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥前の質量 (kg)	⑥					
	含水率測定のための試料の乾燥前の質量 ⑥-⑤ (kg)	m ₂					
	バットと含水率測定のための試料の乾燥後の質量 (kg)	⑦					
	含水率測定のための試料の乾燥後の質量 ⑦-⑤ (kg)	m _{ad}					
	単位容積質量の試験値 (kg/l)			1.60	1.60		
	2回の試験の平均値 (kg/l)	T		1.60			
平均値との差(0.01kg/l以下) (kg/l)			0.00				
実積率	試料の絶乾密度 (kg/l)	d _b	2.70				
	実積率の試験値 $\frac{T}{d_b} \times 100$ (%)		59.3	59.3			
	2回の試験の平均値 (%)	G	59.3				
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・絶乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行わない場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V}$ ・気乾状態の試料を用いる場合又は含水率の測定を行った場合は、次の式による。 $T = \frac{m_1}{V} \times \frac{m_0}{m_2}$ 						
	<ul style="list-style-type: none"> ※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 						
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷岡 貴寿



試験方法		JIS A 1110		【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】				
技セ試験規格		B-7		粗骨材中の密度及び吸水率試験				
				新技セ(試) G240046 号				
試験年月日				令和 6 年 3 月 26 日		令和 年 月 日		
試料	種類		4020A					
	産地		日野郡日野町					
	採取年月日		令和 6 年 2 月 6 日				令和 年 月 日	
	採取場所							
試験回数				1	2	1	2	
表 乾 密 度	容器の質量 (g)	①	901.4	907.5				
	容器と表面乾燥飽水状態における試料の質量 (g)	②	5020.5	5020.3				
	表面乾燥飽水状態における試料の質量 ②-① (g)	m ₁	4119.1	4112.8				
	試料と金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₂	2984.7	2980.4				
	金網かごの水中の見掛けの質量 (g)	m ₃	386.7	386.7				
	試験で用いた水の温度 (°C)	-	18.0	18.0				
	試験温度における水の密度 (g/cm ³)	ρ _w	0.9986	0.9986				
	表乾密度 $\frac{m_1 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _s	2.70	2.70				
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)			2.70				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)			0.00				
絶 乾 密 度	容器の質量 (g)	③	901.4	907.5				
	容器と絶対乾燥状態の試料の質量 (g)	④	5011.3	5010.8				
	絶対乾燥状態における試料の質量 ④-③ (g)	m ₄	4109.9	4103.3				
	絶乾密度 $\frac{m_4 \times \rho_w}{m_1 - m_2 + m_3}$ (g/cm ³)	D _a	2.70	2.70				
	2回の試験の平均値 (g/cm ³)			2.70				
	平均値からの差(0.01g/cm ³ 以下) (g/cm ³)			0.00				
吸 水 率	吸水率 $\frac{m_1 - m_4}{m_4} \times 100$ (%)	Q	0.22	0.23				
	2回の試験の平均値 (%)			0.23				
	平均値からの差(0.03%以下) (%)			0.01				
備 考	<p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>							
	試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1122	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-8	硫酸ナトリウムによる粗骨材の安定性試験					
試験年月日		試料	種類	4020A	採取年月日	令和6年2月6日	
令和6年4月2日			産地	日野郡日野町	採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P _i) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm	257	2	—	—	3.2	0.1
20 mm	15 mm	1644	10	752	728	3.2	0.3
25 mm	20 mm	5602	34	1011	927	8.3	2.8
40 mm	25 mm	8842	54	1546	1509	2.4	1.3
合計		16345	100	—	—	—	4.5
<p>備考 注⁽¹⁾ $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$</p> <p>注⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$</p> <p>※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。</p>							
試験年月日		試料	種類		採取年月日	令和 年 月 日	
令和 年 月 日			産地		採取場所		
通るふるい	とどまるふるい	各群の質量 g	各群の質量分率 %	試験前の各群 の質量 (m ₁) g	試験後の各群 の質量 (m ₂) g	各群の損失 質量分率 ⁽¹⁾ (P _i) %	骨材の損失 質量分率 ⁽²⁾ %
10 mm	5 mm						
15 mm	10 mm						
20 mm	15 mm						
25 mm	20 mm						
40 mm	25 mm						
合計							
<p>備考 注⁽¹⁾ $P_i = (1 - \frac{m_2}{m_1}) \times 100$</p> <p>注⁽²⁾ 骨材の損失質量分率 = $\frac{\text{各群の質量分率} \times \text{各群の損失質量分率}}{100}$</p>							
試験者	岩佐 龍治						



試験方法	JIS A 1121	【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】					
技セ試験規格	B-13	ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験					
		令和 6 年 3 月 28 日			令和 年 月 日		
試料	種類	4020A					
	産地	日野郡日野町					
	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日			令和 年 月 日		
	採取場所						
試験条件	粒度区分	G					
	球の数	12					
	球の質量(g)	4994					
	回転数	1000					
通るふるいの公称目開き(mm)	とどまるふるいの公称目開き(mm)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)	ふるい分けた各群の質量(g)	各群の質量百分率(%)	試験前の試料の質量[m ₁](g)
80	60						
60	50	0	0	—			
50	40	429	5	—			
40	25	4447	51	5014			
25	20	2705	31	5015			
20	15	940	11	—			
15	10	181	2	—			
10	5						
5	2.5						
合計		8702	100	10029			
試験結果の計算	試験後の試料の質量 ⁽¹⁾ (g)	m ₂	8891				
	すりへり減量 ⁽²⁾ (%)	R	11.3				
備考							
注 ⁽¹⁾ 試験後、1.7mmの網ふるいに残った試料の質量							
$^{(2)} R = \frac{m_1 - m_2}{m_1} \times 100$							
※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。							
※試料内容は依頼者の申し込みによる。							
試験者	岩佐 龍治						

試験責任者：谷 岡 貴 寿



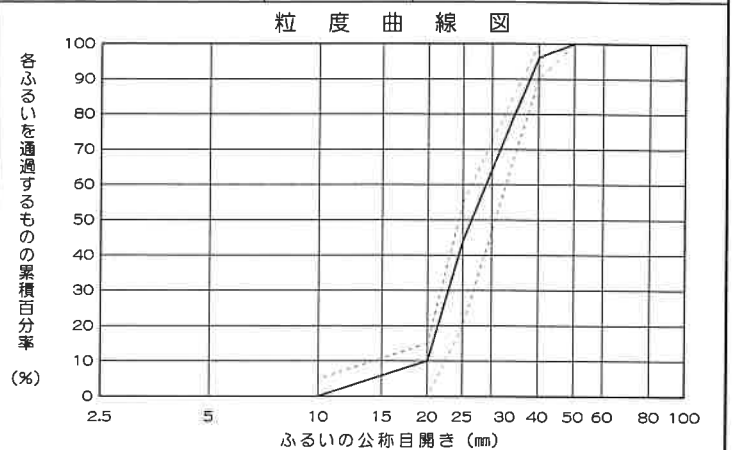
試験方法	JIS A 1102
技セ試験規格	B-1

【全国生コンクリート工業組合連合会認定項目】
粗骨材のふるい分け試験

新技セ(試) G240046 号

試験年月日	試料	種類	4020A	採取年月日	令和 6 年 2 月 6 日
令和 6 年 3 月 27 日		産地	日野郡日野町	採取場所	

ふるい分け方法	手動	ふるい分け前の試料の質量(g)	8187		
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
50	0	0	0	100	
40	320	4	4	96	
30					
25	4265	52	56	44	
20	2783	34	90	10	
15	704	9	99	1	
10	76	1	100	0	
5					
2.5					
受皿	39	0	100	0	
合計	8187	100			

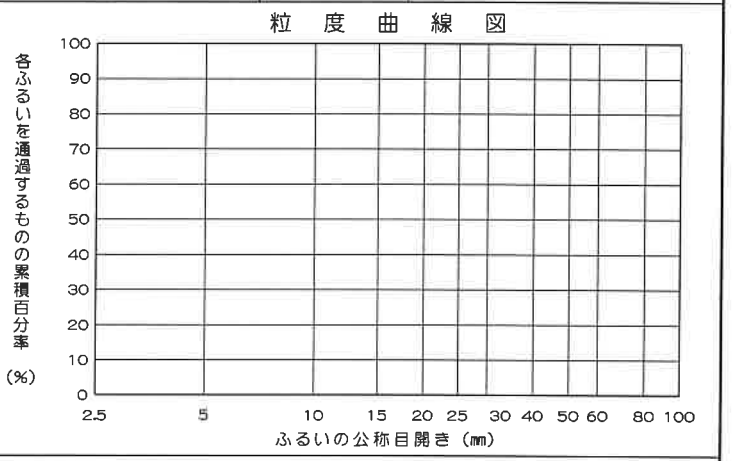


備考 ・粒度範囲は、JIS A 5005による。
・試料は、微粒分量試験後の呼び寸法0.075mmに留まったものを使用。

試験前後の質量差(%)	0.00	粗粒率	7.94
-------------	------	-----	------

試験年月日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
令和 年 月 日		産地	採取場所	

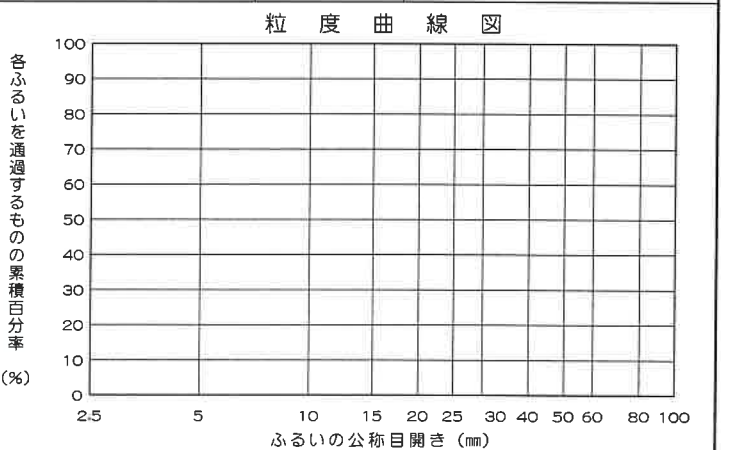
ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



備考

試験年月日	試料	種類	採取年月日	令和 年 月 日
令和 年 月 日		産地	採取場所	

ふるい分け方法		ふるい分け前の試料の質量(g)			
ふるいの公称目開き(mm)	連続する各ふるいの間にとどまる質量(g)	連続する各ふるいの間にとどまる質量分率(%)	各ふるいにとどまる質量分率(%)	各ふるいを通過する質量分率(%)	
受皿					
合計					
試験前後の質量差(%)		粗粒率			



備考

試験者 岩佐 龍治



※試料は依頼者サンプリングの持ち込みによる。 ※試料内容は依頼者の申し込みによる。 試験責任者：谷 岡 貴 寿